

いよいよ開館（内覧会・セレモニー情報） 開館記念「ギフト、ギフト、」11月の イベントについて



写真：阿野太一

内覧会・セレモニー開催

八戸市美術館は、11月3日(日・祝)の開館に向け、前日の11月2日(火)午後2時より、開館セレモニー、及び、関係者・プレス向けの内覧会を開催いたします。また、開館当日の11月3日(日・祝)は10時よりオープニングセレモニーを行います。

内覧会・セレモニー スケジュール

11月2日(火)	13:00～14:00	受付
----------	-------------	----

	14:00～14:40	開館記念セレモニー
--	-------------	-----------

	14:40～15:30	関係者内覧会
--	-------------	--------

11月3日(水)	10:00～10:20	八戸市美術館開館記念「ギフト、ギフト、」オープニングセレモニー
----------	-------------	---------------------------------

お問い合わせ先

八戸市美術館 031-0031 青森県八戸市大字番町10-4 TEL | 0178-45-8338(代表電話) FAX | 0178-24-4531
E-mail | art@city.hachinohe.aomori.jp 八戸市美術館公式 HP | <https://hachinohe-art-museum.jp>
担当者(広報)|大澤、平井

11月3日(水・祝)開館記念「ギフト、ギフト、」 いよいよ開幕!

八戸市美術館開館記念「ギフト、ギフト、」がいよいよ開幕。八戸三社大祭を切り口に、“ギフト”の精神を見つめる展覧会とプロジェクトです。10月中旬からアーティストたちが八戸入りし、現在、設営や制作作業が佳境を迎えているところです。

また11月は、市民参加者とともにつくる向井山朋子の音楽パフォーマンス「gift」公演、田附勝とデコトラドライバーが集まるデコトラミーティングを開催決定。今後も、会期中のイベントを発表予定です。

参加アーティスト・コレクション | 浅田政志、江頭誠、大澤未来、大西幹夫、KOSUGE1-16、田附勝、田村友一郎、西澤徹夫・浅子佳英・森純平、八戸クリニック街かどミュージアム浮世絵コレクション、榎本佳子、向井山朋子

ディレクター | 吉川由美

会場構成 | 西澤徹夫、浅子佳英、森純平

会場構成アシスタント | 小泉立、宮武壮太郎

グラフィックデザイン | 加藤賢策(LABORATORIES)

イラスト | 新地健郎

浮世絵展示監修 | 小倉学(八戸クリニック街かどミュージアム館長兼学芸員)

企画協力 | 柏井容子(八戸市教育委員会社会教育課主査兼学芸員)

担当学芸員 | 大澤苑美、高橋麻衣、田村由衣



開館記念「ギフト、ギフト、」 開催概要

会期	2021年11月3日(水・祝)～2022年2月20日(日)
開館時間	10:00～19:00 (入場は30分前まで)
休館日	毎週火曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月31日～1月1日)
観覧料	一般1,300円(1,100円)、高校・大学生700円(500円)、小・中学生200円(100円) ※()内は20名以上の団体料金 ※未就学児、八戸市内および近隣町村(三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町)の小・中学生は無料 ※市内の65歳以上の方、障がい者手帳をお持ちの方とその付添者1名は半額
主催	八戸市美術館
協賛	南部電機株式会社
協力	一般財団法人VISITはちのへ、八戸三社大祭運営委員会、八戸三社大祭山車祭り行事保存会、はちのへ山車振興会
後援	NHK青森放送局、青森放送、青森テレビ、青森朝日放送、めんこいテレビ、八戸テレビ、デーリー東北新聞社、東奥日報社、エフエム青森、コミュニティラジオ局BeFM

チラシに掲載していました八戸クリニック街かどミュージアムでの連携企画展覧会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。ご了承ください。

開館記念「ギフト、ギフト、」見どころ

1 八戸を代表するお祭り

「八戸三社大祭」を切り口に企画

「出会いと学びのアートファーム」をテーマに八戸の地域資源や人を大事にする八戸市美術館らしく、開館後初となる企画は、八戸を代表する祭り「八戸三社大祭」を切り口にした展覧会とプロジェクトです。特に八戸市民のみなさんにとって、よく知るお祭りを入り口にすることでアートを身近に楽しんでもらえるよう、また、アートを通して八戸やお祭りに対して新たな出会いや学びをしていただけるようにと企画しました。



大西幹夫《八戸三社大祭絵巻》2021

2 “ギフト”の精神を見つめる

この企画での“ギフト”とは、人類学者マルセル・モースが『贈与論』（1925）でまとめた、経済行為では手に入らない「もの」や「こと」、そのやりとりを指しており、現代社会において注目される概念です。その特徴に、自分が受けた恩をその贈り主ではなく、次の誰かに時を超えて返していく性質があり、「ギブ & テイク」「win-win」よりも拡張的、循環的な意味を込めて、タイトルを「ギフト、ギフト、」としています。

3 さまざまなジャンルの作品が全館に

きりえ、写真、陶芸、浮世絵、映像、インスタレーション、音楽、建築模型、収蔵作品など、バラエティに富んだジャンルの作品がラインナップ。また、作品は、ホワイトキューブのみならず、ギャラリー、スタジオ、ジャイアントルームなど全館を使って展示されます。

4 楽しいイベント、プロジェクト続々予定

4ヶ月の会期中は、気軽に深く楽しめるプロジェクトやイベントを開催。今後も、開催のイベントを随時発表していきます。（詳細は次項の「11月・12月のプロジェクト・イベント」をご覧ください。）

開館記念「ギフト、ギフト、」イベント・プロジェクト

11月3日(水・祝)	10:00～10:20	法霊神楽一斉歯打ち、ドアオープン
11月12日(金)、13日(土)	19:00～21:00	アートファーマープロジェクト 向井山朋子パフォーマンス「gift」ワークショップ
11月14日(日)	19:30～20:30	向井山朋子パフォーマンス「gift」公演
11月23日(火・祝)	17:00-19:00	田附勝トーク&八戸デコトラミーティング



11月・12月のイベント、プロジェクト

11月・12月に開催するイベントをお知らせします。

開館記念「ギフト、ギフト、」の関連イベントのほか、8月末にプレイベントとして実施する予定で、延期となっていた建築のトークイベントや、建築ガツアールガイド(アートファーマープロジェクト)を実施します。なお、その他のイベントについては、決定次第、発表いたします。
(新型コロナウイルス感染症の影響により、変更の可能性あり)

11月3日(水・祝) ※「ギフト、ギフト、」関連 法霊神楽一斉歯打ち、ドアオープン

おがみ神社にて伝承されてきた法霊神楽の一斉歯打ちが、新しい美術館の幕を開きます!

時間 | 10:00 ~ 10:20(美術館内へは9:30より入場できます。)

会場 | 八戸市美術館ジャイアントルーム

定員 | 約〇〇名(館内の混雑具合で入場人数を制限する場合があります。)

参加料 | 無料、申込不要

神楽 | 法霊神楽保存会

11月3日(水・祝) ~ 7日(日)

キッチンカー出店

美術館広場に人気のキッチンカーが出店します! 多彩なフードやドリンクをお楽しみください。

時間 | 10:00 ~ 17:00

会場 | 八戸市美術館前広場(マエニワ)

備考 | 広場のベンチや美術館のテラス、ジャイアントルームの所定のスペースで飲食可能です。

11月14日(日) ※「ギフト、ギフト、」関連 向井山朋子パフォーマンス「gift」

八戸市美術館初めてとなるパフォーマンス公演。アートファーマープロジェクトとして、14名の市民が参加し、10月より、向井山朋子とパフォーマンスアシスタントの磯島未来(八戸市出身、振付家・ダンサー)によるワークショップで創作しています。※11月は12日(金)と13日(土)19時～21時にワークショップを開催。

「おもい つつむ わたす うけとる つながり」をテーマに、向井山朋子が奏でるピアノ演奏と、参加者がつむぐ動きを重ねる、可愛らしいパフォーマンスです。テキスタイルデザイナーの安東陽子がデザインしたジャイアントルームの「カーテン」も舞台美術に、美術館の空間を音楽と身体で味わっていただけます。

時間 | 19:30～20:30(19:00受付開始)

会場 | 八戸市美術館ジャイアントルーム

定員 | 80名(要事前申込、先着順)

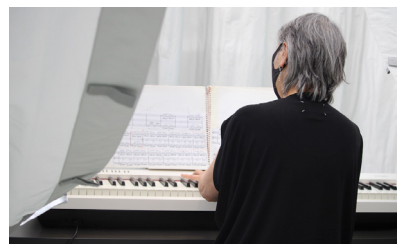
申込方法 | 電話(平日8:15～17:00)またはメール 10/25 受付開始

観覧料 | 2,000円 (展覧会入館料とは別)

音楽・演出 | 向井山朋子

パフォーマンスアシスタント | 磯島未来

当日は演出の都合上、撮影ができません(美術館が撮影する写真を提供いたします)。12日(金)13日(土)19:00～21:00で開催するワークショップをぜひ取材くださいますようお願いいたします。



©Takashi Kawashima

11月23日(火・祝) ※「ギフト、ギフト、」関連 田附勝トーク& 八戸デコトラミーティング

電飾で飾ったトラック「デコトラ」が美術館にやってくる! 写真家の田附勝が、展覧会のため撮影した、八戸や近隣地域のデコトラが美術館前広場に集合。田附勝とデコトラドライバーが、魅力を語ります。

時間 | 17:00～19:00 (トークは17:00～18:00)

会場 | 八戸市美術館広場(マエニワ)

定員 | 50名(要事前申込、先着順)

申込方法 | 電話(8:15～17:00)またはメール [11月22日(火)締切]

参加料 | 無料

トーク出演 | 田附勝、八戸と近隣地域のデコトラドライバー



田附勝〈DECOTORA〉《漁火慕情 八戸市館鼻漁港 2020年11月2020》2020



©Daici Ano



12月4日(土) 5日(日) 11日(土) 12日(日)
アートファーマープロジェクト
八戸市美術館建築ツアーガイド

美術館活動に主体的に関わる「アートファーマー」とのプロジェクト。八戸市美術館の建物の魅力や特徴を学んだ“アートファーマー”の皆さんがオリジナルのツアーコースをつくり、館内をご案内します。

日時 | 12月4日(土)5日(日)11日(土)10:00～19:00、
12日(日)10:00～14:00 随時実施

受付場所 | 八戸市美術館ジャイアントルーム内のワークショップ
カート付近(緑の旗がめじるしです。)

参加方法 | 申込不要。開館記念「ギフト、ギフト、」のチケット
をご購入ください。



12月12日(日) ※プレイベント延期事業
青森アートミュージアム5館連携協議会連携事業
トークイベント「建築にみるこれからの美術館 ～八戸市美術館の可能性～」

最近リニューアルオープンした美術館の館長をゲストに迎え、美術館建築を切り口に「これからの美術館」を考え、八戸市美術館の可能性を探るとともに、参加者と共有するトークイベントです。(来場による参加は定員に達したため、オンライン参加の募集です。)

パネリスト | 日比野克彦氏(岐阜県美術館館長/熊本市現代美術館館長/アーティスト)、青木淳氏(京都市京セラ美術館館長/建築家)、西澤徹夫氏・浅子佳英氏(八戸市美術館設計者代表)、佐藤慎也(八戸市美術館館長)

モデレーター | 五十嵐太郎氏(建築史家)

時間 | 15:00～17:00

会場 | 八戸市美術館ジャイアントルーム、オンライン配信(八戸市美術館Youtubeチャンネル)

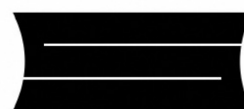
定員 | 100名 ※参加者が定員に達したため、募集は締め切りました。オンライン参加が可能です。

参加方法 | 八戸市美術館 Youtube チャンネルを視聴。申込不要。

備考 | 本イベントは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった8/26のイベントを延期して行うものです。



5館が五感を刺激する。



AOMORI GOKAN



広報用画像

e



a クレジット不要



b クレジット不要



c 阿野太一 または Daici Ano



d 阿野太一 または Daici Ano



d 田附勝〈DECOTORA〉《漁火慕情》
八戸市館鼻漁港 2020年11月 2020



e クレジット不要



f クレジット不要



g クレジット不要



h クレジット不要



i クレジット不要

広報用画像をご希望の方は、web ページ「報道関係の皆様へ」に掲載の広報用画像借用申請書をご記入いただくか、【1. 会社名 / 組織名、2. 媒体名・媒体の種類(雑誌、テレビ、webなど)、3. ご担当者名、4. ご連絡先、5. 掲載／放送予定日、6. 画像到着希望日、7. ご希望の写真記号】をメール等に明示の上、下記、お問い合わせ先までご連絡ください。

[画像の貸出条件]

- 画像は本企画・美術館の紹介の目的のみにお使いいただけます。• 画像データは第三者へ譲渡せず、使用後すみやかに消去してください。
- 画像のトリミングについては事前にご相談ください。 • 作品画像の上に図や文字を重ねることはできません。
- 画像を掲載、放送する際には、指定のクレジット表記を必ずいれてください。
- 画像を掲載、放送する前に、ゲラ等掲載案をお送りください。担当者が確認します。
- 新聞紙、雑誌、書籍等の印刷物に画像を使用する際は、八戸市美術館に1部ご寄贈ください。

お問い合わせ先

八戸市美術館 031-0031 青森県八戸市大字番町10-4 TEL | 0178-45-8338(代表番号) FAX | 0178-24-4531
E-mail | art@city.hachinohe.aomori.jp 八戸市美術館公式 HP | https://hachinohe-art-museum.jp
担当者(広報)|大澤、平井